

知ってびっくり！韓国再発見

－現代の暮らしと人びとの文化－



韓国は、歴史的に日本と深いつながりを持ち、近年はドラマや映画、音楽などのポピュラーカルチャーを通じて、身近な存在になってきました。互いの国を訪れる観光客も増え、日韓の文化交流はさらに進んでいます。

この講座では、現代の韓国の活気ある日常生活や、ちょっとユニークな人付き合いのあり方に目を向けながら、日本とよく似ているようでいて実は大きく違う「生活文化」の姿を紹介します。知ってびっくりするエピソードも交えつつ、隣国・韓国をより身近に感じていただける内容です。

7月 9日(木) 10時～11時 30分 韓国の生活文化：日常生活・食文化・趣味と娯楽

7月 23日(木) 10時～11時 30分 韓国の人間関係：似ているようで違う付き合い方

講師：山 泰幸 関西学院大学人間福祉学部長・教授。関西学院大学災害復興制度研究所所長を兼務。国際日本文化研究センター客員教授、国立民族学博物館特別客員教授等を歴任。災害や過疎からの地域復興やまちづくりの実践的研究を行っている。近年は、「哲学カフェ」や「論語教室」の運営を通じて、高齢者の社会参加のための場づくりに取り組んでいる。

会場：芦屋市民センター本館401室 募集：90名 受講料：1,000円（初回に一括支払い）

お申し込み

下記いずれかの方法でお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

- 公民館講座ホームページ <https://ashiya-kominkan.com/course/>
ホームページから申込フォームに入れます。自動返信メールが受講案内となっています。
芦屋市の方は、6月1日（月）から受付開始。市外の方は、6月15日（月）から受付開始。



- 往復ハガキ 往信面に ①講座名 ②住所 ③氏名 ④電話番号をご記入の上、下記宛にお送りください。
返信ハガキが受講案内となっています。内容をよくご確認ください。